

2020年8月22日

全日本インカレ出場チーム各位

全日本大学バレーボール連盟
指導普及委員長 横沢 民男

全日本インカレのベンチ入りスタッフの資格について

1、日本バレーボール協会コーチ制度について

2008年度から、全日本バレーボール大学男子・女子選手権大会（全日本インカレ：日本バレーボール協会主催）に参加するチームのベンチ入りスタッフ（監督・コーチ・トレーナー・マネージャー）に最低1名は①「日本スポーツ協会公認資格を有する者」がいることが義務付けられました。ただし、大学の場合は、日本スポーツ協会公認の有資格者が不在のチームもあり、それらを含めた多くのチームが全日本インカレに参加することから、日本バレーボール協会から大学だけに与えられた特別措置によって、ベンチ入りスタッフを認められることが確認されています。

2、新型コロナウイルスにおける特別措置について

新型コロナウイルスにおける特別措置について、従来、8月に東西地区で指導者講習会を開催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染症の影響により開催する事が出来ませんでした。また、その他の地区でも講習会が中止されている事が見受けられています。そのため、全日本インカレに出場するにあたり、今年度は「日本スポーツ協会公認資格を有する者がベンチスタッフに登録されていなくても構わない」ことと致しました。

しかし、JVAが主催する大会の出場や今後の全日本インカレに出場する際は、必ず日本スポーツ協会公認資格の保持者がベンチスタッフにいる事を出場条件と致しますので、各自、各チームご対応の程お願い致します。

以上については、今年度のみ適応される特別措置となっております。その点をよく理解いただき、全日本インカレ出場の全チームが通常のベンチスタッフでの大会参加ができますよう期待しています。

以上